

1、いじめられている生徒

◎日常の行動・表情の様子

- わざとらしくはしゃいでいる
- 遅刻・早退・欠席が多くなる
- 下を向いて視線を合わせようとしない
- 顔色が悪く、元気がない
- 腹痛など体調不良を訴えて保健室へ行きたがる
- とくとき涙ぐんでいる

◎授業中・休み時間

- 発言すると友だちから冷やかされる
- 一人でいることが多い
- 班編成の時に孤立しがちである
- 学習意欲が減退し、忘れ物が増える

◎昼食時

- 他の子どもの机から机を少し離している
- 昼食時になると教室から出て行く
- 教室で一人離れて食べている

◎清掃時

- いつも雑巾がけやごみ捨ての当番になっている
- 一人で離れて掃除をしている

◎その他

- 持ち物や机、ロッカーに落書きをされる
- 手や足にすり傷やあざがある
- 持ち物が壊されたり、隠されたりする
- 理由もなく成績が突然下がる
- 部活動を休むことが多くなり、やめると言い出す

2、いじている生徒

- すぐかっとなって、暴力をふるう
- 言葉遣いが荒くなる
- 買った覚えのないものを持っている
- 友達を呼び捨てにする
- 友達に軽蔑した口調で話す

3、教職員自身の行動

- 子どもへ笑顔で積極的にあいさつをしている
- 休み時間や放課後に巡回指導をする
- 子どもの顔を見ながら出席確認している
- 休み時間、清掃時等に声掛けをしている
- 子どもの話題を日常的に職員室で取り上げている
- 養護教諭と情報共有をしている
- 気になる子どもの情報を職員室で共有している
- いじめに関するニュースや研修した内容等を、教職員同士で伝え合っている
- 授業において子ども同士の話し合いの場づくりを心掛けている
- 子どもの提出物や成績の急激な変化に気を配っている
- 子どもの不適切な発言を聞き流さず、その場で注意・指導している
- 無断欠席など気になる子どもの家庭への連絡をしている